

● 鉄鋼事業部門 ○ アルミ・銅事業部門 ● 機械事業部門 ● 本社

## アルミ・銅事業部門

### 米国自動車サスペンション用アルミ鍛造工場の生産設備増強

2003年設立の自動車サスペンション用アルミ鍛造部品の製造・販売会社である「Kobe Aluminum Automotive Products, LLC (当社、三井物産株式会社および豊田通商株式会社の合弁会社。以下 KAAP社)」は、現在、溶解鋳造2ライン、鍛造プレス6機を擁し、北米市場で積極的に事業を展開しています。一方、米国の自動車市場は、今後ますます拡大し、あわせて燃費規制強化による車体軽量化ニーズも一層高まっていくと考えられます。

そこで、KAAP社は、拡大する需要を取り込むべく、2017年からの順次稼働開始を目指して、溶解鋳造1ライン・鍛造プレス2機などの生産設備の増強をこの度決定しました。この増強により、生産能力は現在の約1.8倍になります。KAAP社では、今後も、北米のアルミ鍛造サスペンション市場におけるトップの地位を盤石にするべく、積極的な事業展開を目指します。

## 機械事業部門

### 汎用圧縮機事業におけるインド新会社の本格営業開始

マーケティング・営業・アフターサービスを目的とした「Kobelco Compressors India Pvt. Ltd.」を設立。本格的な営業活動開始。

## 鉄鋼事業部門

### タイにおける線材製造拠点設立決定

当社は、タイを含むアセアン諸国において、自動車生産台数の堅調な増加により線材の需要拡大が予想される中、Millcon Steel Public Company Limitedとの間で、タイにおける線材の圧延および販売を目的とした合弁会社「Kobelco Millcon Steel Co., Ltd.」の設立に合意しました。同社は、特殊鋼線材の生産に向けた設備導入や準備作業を本格化させ、特殊鋼線材の製造を2017年5月から開始する予定です。当社としては、初めての海外における線材圧延の製造拠点であり、東南アジア地域における線材の現地供給体制がさらに整います。

当社は、線材から二次加工までのサプライチェーン強化により、高品質な製品のタイムリーな供給を行ない、成長が見込まれる東南アジアの需要を捕捉します。



Kobelco Millcon Steel Co., Ltd. 工場

2015

10月

(平成27年)

11月

12月

2016

1月

(平成28年)

2月

3月

## 本社

### 2年連続で経済産業省・東京証券取引所による「健康経営銘柄」に選定

従業員への健康保持・増進活動を推進する企業を選定する「健康経営銘柄」に2年連続で選定

## 本社

### トムソン・ロイター

### 「Top100グローバル・イノベーター2015」を受賞

優れた研究開発活動によって独創的な知的財産を生み出し、その高い技術力が評価された企業や機関を表彰する同賞を2年連続受賞

## 機械事業部門

### 汎用圧縮機事業におけるタイ新会社の本格営業開始

マーケティング・営業・アフターサービスを目的とした「Kobelco Compressors (Thailand) Ltd.」を設立。本格的な営業活動開始。

## 本社

### 女性活躍推進に優れた企業として「なでしこ銘柄」に初選定

当社は、経済産業省と東京証券取引所が、女性の労働環境整備を含め、女性の登用など活躍推進を積極的に進めている企業として紹介する「なでしこ銘柄」に選ばれました。

当社では、多様な背景や価値観を持つ人たちの職場での十分な力の発揮が、組織全体の成長や活力ある事業展開につながることを考え、ダイバーシティ推進を重要な経営課題としています。当社は、ダイバーシティ推進室を設置し、まずは女性の活躍促進から取り組む方針のもと、女性総合職の採用比率向上や育児／介護との両立支援等の就業継続支援や活躍支援に取り組んでいます。

## 機械事業部門

### 水素ステーション総合テストセンター設置

当社は、水素ステーションの実運用に近い形で様々な運転パターンや水素充填シミュレーションの検証が可能な「水素ステーション総合テストセンター」を高砂製作所内に新設しました。

燃料電池自動車の本格的な普及に伴い、様々なニーズに応じた製品開発を進めるため、様々な条件で機器の運転状態を検証できる本センターを活用し、市場ニーズに合った製品開発を進めます。



水素ステーション総合テストセンター

当社ホームページではこのほかにも、様々なトピックスをご紹介します。  
<http://www.kobelco.co.jp>